

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

「花咲く未来を創造する」という企業理念のもと、公平で誠実な事業活動を通じて、より多くのお客様に最高の商品・サービス・環境を適切な価格で提供し、お客様の豊かな暮らしを支援すると共に、自社の成長のみならず、様々な課題に直面している業界全体が持続可能かつ成長していくためのあるべき経営の形も追求し続けることで、花のあふれる理想の社会づくりに貢献します。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>		
三側面 (分野に☑)	SDGsに関する重点的な取組み	指標 (更新時に向けた数値目標)
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	環境に配慮した商品の開発 (花材や商品構成ロス削減、規格外や廃棄品の再利用、再生の模索)	・ロス内容を追跡可能な体制と運用の判定 ・花材や備品廃棄比率を10%改善 2024年度0%→2027年度10%
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	地域社会との関係強化 (教育活動や地域イベントへの参加、出展)	・活動件数: 2024年22件 → 2027年30件
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	ダイバシティの推進 (新しい働き方やコミュニケーションの検討、既存制度の見直しと判定)	・有休取得率: 2024年度72%→2027年30件 ・育休取得/復帰率 取得:2024年度100%→2027年100% 復帰:2024年度96% →2027年100%

・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。

・指標(更新時に向けた数値目標)には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、それを評価するための指標と、**現状の数値および更新時(3年後)の数値目標を記載してください。**(例:採用の人数:2023年〇人→2026年〇人)更新時には実績を報告する必要があります。

<パートナーシップ>

人生の節目において花を使う儀礼文化を継承して行くために、取引先や関係各社、金融機関、行政、各種団体等、幅広いステークホルダーと信頼のおけるパートナーシップを構築し、業界全体が持続可能かつ成長する形を模索する。

・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携を記載してください。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標に係るこれまでの進捗状況>		
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☒ 環境 ☐ 社会 ☐ 経済	環境に配慮した商品の開発 (花材や商品構成ロス削減、規格外や廃棄品の再利用、再生の模索)	・ロス内容を追跡可能な体制と運用の判定 ・花材や備品廃棄比率を10%改善(2021年度基準)
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	産学連携による環境配慮型の商品と技術開発を開始 ・生花の長期保存 ・廃棄生花から素材を抽出・転換 ・廃棄生花をエネルギー減として活用 等 未達理由としては、恒久的なロスの削減と言った掲げる数値目標に変わりはありませんが、当初想定していた主に堆肥化や飼料化、廃棄手法に寄る削減では無く、廃棄品そのものの再利用重視に方針を転換し、その技術開発を重視しています。	・定量的な集計のために運用改善中 ・廃棄率の減少には至っていないが、有望な活用方法が見付かり研究中
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☒ 社会 ☐ 経済	地域社会との関係強化 (教育活動や地域イベントへの参加、出展)	・活動件数: 2020年度15件 →2024年度24件
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	主な実績 ・地域組合の清掃活動に参加 ・熊本市道路ふれあい美化ボランティア制度に申込みをして定期的に活動を行う ・こども向けのアレンジ教室の開催 ・熊本フードライブ活動に参加 未達理由としては、基本的にイベント参加・出店を主とした点と、それを管理が行いやすい熊本をベースにした点となります。	・2021年度以降、平均20.5件 ・2024年度実績22件
三側面 (分野に☑)	前期のSDGsに関する重点的な取組み	前期の指標
☐ 環境 ☐ 社会 ☒ 経済	ダイバシティの推進 (新しい働き方やコミュニケーションの検討、既存制度の見直しと判定)	・有休取得率: →2024年度70%超 ・育休取得/復帰率 →取得率100%(現在)を維持 →復帰率90%以上
	取組みの進捗状況(実施状況や指標の達成状況など)	前期の指標に対する実績
	主な実績 ・リモートワーク、フレックス制度の導入 ・新しいコミュニケーションツールやシステムの導入 ・副業制度の運用開始 達成と言って良いかと思えます	2024年度 ・有給取得率:凡そ71.8% ・育休取得/復帰率 →取得率100% →復帰率96.6% 他、左記載実績

・「三側面」、「前期のSDGsに関する重点的な取組み」と「前期の指標」には、前回登録申請した際に記載した「三側面」、「SDGsに関する重点的な取組み」と「指標」をそのまま転記してください。

・「取組みの進捗状況」には、取組みの実施状況や指標の達成状況を記載してください。指標が未達成の場合は、その理由等も記載してください。

・「前期の指標に対する実績」には、「前期の指標(数値目標)」に対する実績を数値を用いて記載してください。